

事業報告書

(自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 玄竜会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 和歌山県田辺市たきない町6番11号 (自 彊館・クリニック)
和歌山県田辺市神島台7番1号 (こみの事業所)
和歌山県田辺市神島台7番2号 (鯨洋事業所)
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成 5年 3月12日
- (4) 設立登記年月日 平成 5年 4月 5日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	池永 康則	介護老人保健施設自彊館 管理者
理 事	山本 忠生	診療所 神島クリニック 管理者 (医師)
同	池永 久美	有料老人ホーム こみの・介護付有料老人ホーム 鯨洋 管理者
同	南條 早苗	医師
同	西浦 敏和	
監 事	寺村 洋志	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以下医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	神島クリニック	田辺市たきない町6番11号	
介護老人 保健施設	自彊館	田辺市たきない町6番11号	入所定員 100名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
有料老人ホーム シニアホーム こみの	田辺市神島台7番1号	
通所介護 デイサービスセンター 自彊館	田辺市神島台7番1号	
訪問介護 ケアセンター こみの	田辺市神島台7番1号	
居宅介護支援事業 居宅介護支援事業所 自彊館	田辺市神島台7番1号	
介護付有料老人ホーム シニアホーム 鯨洋	田辺市神島台7番2号	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

該当無し

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年 4月9日	令和3年度役員報酬決定
令和3年 5月19日	令和2年度決算の決定
	令和3年度の事業計画及び予算の決定
	理事、監事の選任(重任)承認
令和3年 12月10日	三菱UFJ銀行、運転資金借り入れ(3 千万円)の承認
令和4年 3月15日	令和4年度の借入金額の最高限度額の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、
院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しな
くても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及
び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医
療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域
における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を
継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載す
ること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) その他

様式3-1

法人名 医療法人 玄竜会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山県田辺市たきない町6-11

貸 借 対 照 表

(令和 4年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	340,909	I 流 動 負 債	34,919
現金及び預金	208,996	未 払 金	15,472
事業未収金	125,890	未 払 法 人 税 等	8,414
たな卸資産	4,334	未 払 消 費 税 等	3,543
前 払 費 用	800	預 り 金	7,488
その他の流動資産	887	II 固 定 負 債	543,994
II 固 定 資 産	1,248,237	長 期 借 入 金	532,034
1 有 形 固 定 資 産	1,223,997	その他の固定負債	11,960
建 物	803,707	負 債 合 計	578,913
構 築 物	3,295	純 資 産 の 部	
医療用器械備品	161	科 目	金 額
その他の器械備品	8,867	I 出 資 金	270,000
車両及び船舶	2,403	II 積 立 金	740,233
土 地	404,808	繰越利益積立金	740,233
その他の有形固定資産	753	III 評価・換算差額等	0
2 無 形 固 定 資 産	627		
ソフトウェア	403		
その他の無形固定資産	224		
3 その他の資産	23,612		
長期前払費用	1,021		
その他の固定資産	22,590	純 資 産 合 計	1,010,233
資 産 合 計	1,589,147	負債・純資産合計	1,589,147

様式 4 - 1

法人名 医療法人 玄竜会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山県田辺市たきない町6-11

損 益 計 算 書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		505,361
2 事業費用		
(1)事業費	475,985	
(2)本部費	0	475,985
本来業務事業利益		29,376
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		341,022
2 事業費用		336,488
附帯業務事業利益		4,534
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		33,910
II 事業外収益		
受取利息	105	
その他の事業外収益	16,722	16,827
III 事業外費用		
支払利息	4,647	
その他の事業外費用	0	4,647
経常利益		46,090
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		46,090
法人税・住民税及び事業税	14,769	
法人税等調整額	0	14,769
当期純利益		31,321

様式 2

法人名 医療法人 玄竜会
所在地 和歌山県田辺市たきない町6-11

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	1,589,147 千円
2. 負 債 額	578,913 千円
3. 純 資 産 額	1,010,233 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A. 流 動 資 産	340,909
B 固 定 資 産	1,248,237
C 資 産 合 計 (A+B)	1,589,147
D 負 債 合 計	578,913
E 純 資 産 (C-D)	1,010,233

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

※医療法人整理番号

法人名 医療法人玄竜会
所在地 和歌山県田辺市たきない町6番11号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

該当なし

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

該当なし

監 事 監 査 報 告 書

医療法人玄竜会

理事長 池永 康則 殿

私(注1)は、医療法人 玄竜会の令和3年会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書(注2)の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款(寄附行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款(寄附行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重大な事実はありません。

令和4年5月25日

医療法人玄竜会

監事 寺村 洋志

(注1)監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2)関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。